

平成30年の議会定例会での主な発言内容

一般質問



2月

①脱炭素による環境の保全について

脱炭素社会構築の先進的な施策に取り組み、「環境日本一県」を目指すことを提案

➔「今後事業や予算を充実する」旨の答弁があった

②観光振興について

「G20関係閣僚会議」の候補地として県が誘致活動を行うことを提案

➔県の誘致活動の結果、4月2日に政府は、G20「エネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」を軽井沢町で開催することを決定

6月

①文書管理と情報公開について

早急に「公文書管理条例」を制定することを提案し、情報公開の現状を問う

➔「条例が必要かどうか検討する」旨の答弁があった(右表を参照)

②暴力の追放について

暴力団追放県民大会の開催場所の県内4ヶ所の持ち回りを変更して、県内各地で開催するよう提案

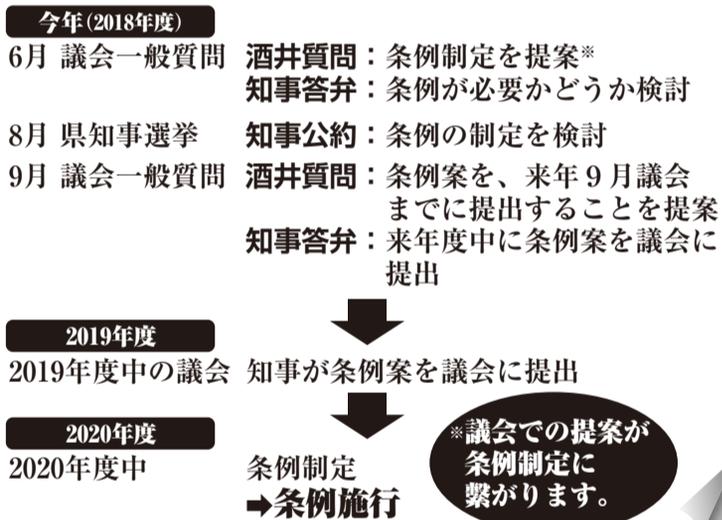
➔平成31年度以降に、開催場所を変更することを検討中

③県営発電所について

発電事業者にとって有利な「固定価格買取制度」を活用して、新規水力発電所の整備を推進することを提案

➔提案の通りこれまでの計画を変更して、水力発電所を増やす方針が出された

「公文書管理条例」制定までの流れ



9月

①医師の確保について

「総合診療医」の必要性を訴える
➔「『総合診療医』を増やすため、県の重点施策として医師の養成を行う」旨の答弁があった

②公文書管理条例について

国や他県が参考にするような条例案を来年9月議会までに提出することを提案

➔全国的なモデルとなるような「公文書管理条例」案を、来年度中に議会に提出することを確約(右表を参照)

11月

①女性にやさしいまちづくりについて

妊娠・出産・子育てや介護における女性の負担軽減と性被害の防止について、現状を問う。また、県内の保育所の待機児童数を公表するよう提案

➔「妊娠・出産の支援のため、産後ケア事業の実施に当たり、助産師を活用する」旨の答弁があった。これまで県は待機児童数を公表していなかったが、今回の質問で初めて公表した(私は待機児童数をゼロにすべきと考えます)

常任委員会での主な発言内容

平成29年2月 危機管理・建設委員会

消防ヘリの墜落事故について、早急に自前のヘリを導入することを提案

➔平成30年度の補正予算を計上し、11月に入札を行なって購入することを決定した

平成29年6月 文教・企業委員会

受動喫煙の防止について、公立学校の敷地内禁煙を提案

➔平成31年4月から県立学校の敷地内は全面禁煙とすることを決定した

酒井茂ブログ随時更新中!

公式サイト: <https://shigeru-sakai.com/>

ホームページ検索 ▶

酒井茂

検索

携帯サイトへ
簡単アクセス

